



授業研究を軸に教師教育を改革する (9)

# 異なる専門の研究者が 共通フィールド(場)に どのように関わるか？

2022年1月29日(土) 14:00-16:00

オンライン会議 Zoomを使用します

## ■ スケジュール

趣旨説明 授業研究の実践形態 金鍾成(広島大学)

話題提供1 広島県立吉田高等学校との関わりを経緯 吉田成章(広島大学)

話題提供2 体育科教育学と教師教育者の視点から見る 岩田昌太郎(広島大学)

話題提供3 社会科教育学とシティズンシップ教育の視点から見る 川口広美(広島大学)

話題提供4 地域と協働する学校カリキュラムの視点から見る 吉田成章(広島大学)

指定討論1 鹿毛雅治(慶應義塾大学)

指定討論2 山住勝広(関西大学)

質疑応答

閉会の辞

これまで「授業研究を研究する」セミナーシリーズでは、とりわけ「指導助言者」の役割や意味について検討してきました。

本セミナーでは、教育方法、教科教育(社会科教育、体育科教育)を専門とする3人の日本の教師教育者が同一のフィールドに入るという経験を通して、自分自身のスタンスをどのように振り返ったのか。そして、その経験がどのような意味をもたらしたのかを検討し、今後のより良い授業研究のあり方について考えを深めてまいります。

■ **主催** 令和3年度広島大学教育学部共同研究プロジェクト「「授業研究」に基づく教師教育に関する国際共同研究プラットフォーム開発研究(2)」(研究代表者:金鍾成)

■ **共催** 広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)

## ■ お問い合わせ



QRコードかHPよりお申し込みいただけます。  
オンライン会議に必要な情報を送付いたします。

Tel : Email : [evri-info@hiroshima-u.ac.jp](mailto:evri-info@hiroshima-u.ac.jp)

<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/20665>